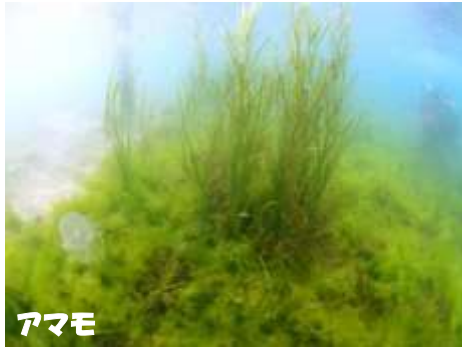
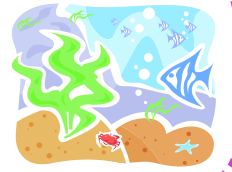


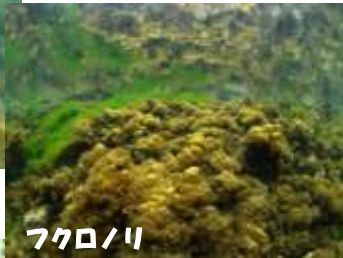
# アマモ調査



アマモ



カミクラゲ



フクロノリ



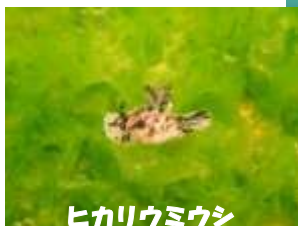
クロシタナシウミウシ



サザエ



ウミウシ



ヒカリウミウシ



ワカメ

- ・アマモは、昨年の高水温の影響で数は減っているが、7割ぐらいは回復してとても元気！花も咲き始めています。
- ・ワカメがとにかく多い。そして、大きい。高水温であった昨夏以降に発芽したものが、冬場の低水温や透明度の高さなどの好条件で大きく育ったものと思われます。
- ・カジメは昨夏の影響を受けて少なめ。例年の半分以下。
- ・紅藻類は昨夏のダメージが深刻。毎年たくさん見られるマクサは全く見られず。それでも、ミリンやユカリなどは多数生き残っています。

[日 時] 平成 23年 5月 3日 (火)

[場 所] せんなん里海公園

[主 催] NPO/CAN

[参加者] 5名



●お問い合わせは  
せんなん里海公園管理事務所  
〒599-0301  
泉南郡岬町淡輪地先  
TEL 072-494-2626  
FAX 072-494-2688



マテパシイ君